

亀田再発見!! 亀田のよさを知り、伝えよう! 広めよう

亀田東小学校



和綿の栽培

3年生 東っ子探検隊 ~わたしたちの町じまん~

子どもたちの住んでいる亀田地区は深い歴史と多くの伝統のある地域です。そこで、自分たちの住んでいる地域には素晴らしい名産品がたくさんあることを学ぶことで、より故郷を身近に感じ、誇りをもってもらいたいと願い、活動を進めました。



伊夜日子神社見学

4年生 探検! 亀田再発見

~亀田のよさ・自慢を伝えよう! 広めよう!~

4年生では、3年生での学習に加えて、地域のことを深く学びました。地域に詳しい方々から、亀田の歴史や地形、産業などについて教えていただきました。子どもたちは、学んだことを伝えたい、広めたいという思いを高め、情報を発信しました。

3年生の取組「藤五郎梅・亀田縞・亀田の梨」



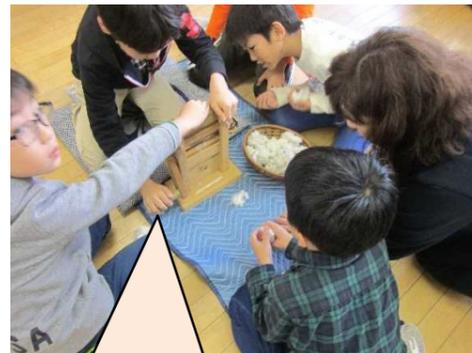
【藤五郎梅のジュースづくり】

こんなに大きな梅を作るのって、大変なんだなあ。梅の芯を取って穴を開けるのは難しいなあ。梅の実と氷砂糖だけで梅ジュースができるんだ! 楽しみだなあ。早く飲んでみたいなあ。



【亀田縞を応援したい!】

「亀田縞」は丈夫な生地できていたんだ。大正時代を過ぎると、昔から続いていた「亀田縞」を織る企業が少なくなったんだ。
「亀田縞」を織る企業は、現代風にアレンジして、日本全国に向けて販売しているんだ。応援したい!



【和綿の綿繰り】

綿の中から種を取るのって、難しいなあ。でも夢中になって、あっという間に終わりの時間になった。



【亀田縞ミサンガ作り】

自分で和綿をよって糸を作り、亀田縞と編んで、すてきなミサンガができたよ。



【種類豊富な梨】

JA亀田の方より、梨の歴史や種類、採れる地域について教わったよ。
たくさんの種類の梨があるなんて知らなかったよ。

4年生の取組「産業・地形・歴史・祭り」

私たちは、3年生での地域探検・学習を通して、先人の思いや苦勞に思いをはせ、亀田で営まれる生活に目を向けて学習を進めました。地域を誇りに思い次代につなぐ大切さを実感しました。

産業グループ



【亀田三九の市】

300年以上前、亀田が舟運の要衝地だったことから栄えた市。毎月三と九の付く日に市が行われます。子どもたちは市に出かけて、直接、インタビューをしました。

【中営機業見学】

「亀田縞」を生産・販売しています。販売の拡大に向け、ユーザーのニーズを考えています。

地形グループ



【上下水道高架水槽】

水道タンクの名で地域の方々に親しまれてきました。当時は、砂丘の高低差を利用して配水されていました。

【亀田砂丘の実験】

亀田砂丘は、陸地が海の方へ広がる際にできたそうです。粘土を使い、砂丘の作り方を再現しました。

祭りグループ



歴史グループ



学習発表会



【袋津祭り】

ゲストティーチャーをお招きして、袋津祭りの歴史や現在の祭りの様子などについて、画像を通して教えてくださいました。「木遣り」の由来を伝え、披露もしていただき、袋津祭りの大切さを感じました。

【江南区郷土資料館】

水と土との闘いの歴史を、当時使われていた農具等により解説するほか、この地で育まれた伝統芸能、文化、人々の暮らしを紹介しています。当時の人々が、沼地での農業に苦勞し、工夫した生活をしていただけたことが分かりました。

【次代につなぐ大切さを発表】

産業・地形・歴史・祭りのそれぞれについて、学習したことをまとめました。保護者の他に、教えていただいた学習ボランティアの方々を前に、亀田の歴史や文化、伝統の大切さを伝えました。

【亀田再発見をとおして(児童の感想)】

- ・梅は梅干しだけに利用されると思っていましたが、梅ジュースも作れることが分かりびっくりしました。自分たちで作った梅ジュースの味は最高でした。
- ・亀田縞は、歴史と伝統のある産業です。なくさないように、そのよさを伝えなければならないと強く思いました。
- ・袋津祭りは歴史のある祭りです。ぼくたちが、昔から伝わってきた文化を大切にしていきたいです。
- ・この地域のよさは、みんながやさしくしてくれるところです。あいさつをしてもらったり、話しかけてもらったりすると、心がうれしくなります。